

1964年と2020年の 東京オリンピック・パラリンピックの比較



東京2020オリンピック・パラリンピックまであと少し！
1964年大会との競技や会場などの比較や、東京2020大会実現に向けて、
尽力された講師から招致時の貴重な話を聞き、東京2020大会を先取りしよう！



講 師 鈴木隆広さん

日本ウェルネススポーツ大学専任講師、前東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総務部局務担当課長

日 時 令和元年 **12月7日(土)** 午後1時30分～3時30分(開場午後1時)

会 場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

定 員 240名
(無料・先着順・要入場券)

持ち物 筆記用具

教育プログラム
[ようい、ドン!]



入場券 配布・問合せ 11月2日(土)(市外の方は11月9日(土))から(祝日以外の月曜日を除く)の午前
9時から午後8時までに、ゆとろぎ窓口で配布します ☎ 042-570-0707

※杏林大学学生連携企画講演会は、杏林大学の学生が講演の企画から当日の運営までゆとろぎと連携して実施する講演会です。

主催：羽村市教育委員会 協力：杏林大学 企画・運営：杏林大学観光交流文化学科 古本泰之ゼミナール